

令和8年度

首都圏甲州市県人会 総会・懇親会



日時: 令和8年7月18日(土) 午前11時30分から
場所: アルカディア市ヶ谷

第1部 総会（11時30分～12時05分）

◇ 開 会

◇ 会長挨拶

◇ 市長挨拶

◇ 議 事

第1号議案 役員構成(案)

第2号議案 令和7年度事業報告

第3号議案 令和7年度決算報告・監査報告

第4号議案 令和8年度事業計画(案)

第5号議案 令和8年度予算(案)

◇ 来賓祝辞

◇ 来賓紹介

◇ 閉 会

第2部 講演会（12時10分～12時40分）

◇ 講演会

第3部 懇親会（12時45分～14時45分）

◇ 開 会

◇ 乾 杯

◇ ミニコンサート

◇ 閉 会

首都圏甲州市県人会設立趣意書

平成27年7月17日

平成17年11月1日、未来への成長と発展を願い、旧塩山市と旧勝沼町、旧大和村の合併により、この甲州市が誕生し本年で満10年を迎えます。

これも偏に、市民の皆様をはじめ、本市にゆかりのある方々が、甲州市に愛着と誇りを抱き、未来への財産として築いてこられた賜物だと感じております。

私たちの故郷、甲州市は、日本百名山の大菩薩嶺をはじめとする豊かな自然に包まれ、その風土で育まれた、ぶどう、もも、さくらんぼ、ころ柿などの芳醇な果実は、日本有数の「フルーツ王国」として、多くの皆様から愛されております。

また、県内にある国宝5点のうち3点を所蔵している本市は、武田信玄公の菩提寺である恵林寺、ぶどう発祥伝説の大善寺、武田家終焉の地である景德院、日本ワインのルーツである宮光園等の近代産業遺産など、県内随一の文化財が甲州市に今も息づいております。

さらに、日本の代表ともいえるワイン産業は、千年以上の歴史を持つ日本固有の品種である甲州ぶどうから醸造されたワインブランド「KOSHU」を先頭に、国内外から多大な評価を頂いているところでございます。

しかしながら近年、多様化する住民ニーズのなか、甲州市には様々な分野での課題が山積しております。

その状況下でありながらも、この10年という節目を「新たなチャンス」と位置づけて、甲州市は更なる成長と発展を目指して、「次の10年」へと、皆様とともに力強く一步を踏み出して行きたいと思っております。

ついでに、首都圏で活躍されている甲州市出身の方や本市にゆかりのある皆様方が本市在住者と密に連携し、ふるさと甲州市への貢献と更なる発展のために、各種活動を展開していくことを目的として、ここに 首都圏甲州市県人会（甲州会）を設立することといたします。

首都圏甲州市県人会会則

(名称)

第1条 本会は、「首都圏甲州市県人会」と称し、略称を「甲州会」とする。

2 事務局を甲州市役所政策秘書課に置く。

(会員)

第2条 本会は甲州市で生まれ育った者及び甲州市ゆかりの者並びに本会の目的に賛同する個人及び法人を持って構成する。

(目的)

第3条 本会は会員相互の親睦と融和を図り、地域への貢献と郷土の発展に寄与することを目的とする。

2 県人会として新しい魅力を生み、よき人が集いよき活動を展開していく。

3 自らやりがいと情熱を持ち、甲州市及び山梨県の発展を念頭においた活動を展開していく。

(事業)

第4条 本会は次の事業を行う。

総会

理事会

研修会、親睦旅行

その他、会員の希望並びに会として必要と認める事業

(役員)

第5条 本会に次の役員をおく。

会 長 1名

副 会 長 若干名

理 事 若干名

会 計 1名

監 査 役 2名

事務局長 1名

2 本会に名誉会長、特別顧問、顧問および相談役を置くことが出来る。

(任期)

第6条 会長は理事会において選出し、総会において承認する。その他の役員は会長が選任し、理事会並びに総会に報告する。

(業務)

第7条 会長は本会を代表し会議の議長となり会務を総括する。副会長は会長を補佐し、会長事故ある場合は代行する。

(事務執行)

第8条 会計は会計業務を総括し、監査役は年1回監査を実施する。

(会費)

第9条 本会の会計は会費並びに寄附金及び賛助金とし、年会費は次のとおりとする。

(1) 役員及び法人会員 1万円 個人会員 1千円

(会計年度)

第10条 会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

附則

本会則は、平成27年7月17日より施行し、発足時の会計年度は、施行日より翌年の3月31日までとする。また、発足時の役員任期は翌々年度の総会までとする。

本会則は、総会において改訂される。

第1号議案 役員構成(案)

名誉会長	山梨県人会連合会 会長代行 中村忠正
会 長	伊藤忠商事株式会社 社友 萩原能成
副会長	株式会社サンフェル 代表取締役 深澤朝房
副会長	甲州市商工会 会長 萩原雄司
副会長	甲州市観光協会 会長 今村英香
理 事	
(首都圏代表)	山梨県人会連合会 事業委員長 飯島登美夫
(首都圏代表)	株式会社ホテル東京 常務取締役 中村直樹
(首都圏代表)	株式会社Sustech マネージングディレクター 南均
(首都圏代表)	国際浮世絵学会 常任理事 小池満紀子
(首都圏代表)	東京渋谷法律事務所 代表 日向一仁
(市民代表)	甲州市区長会 会長 筒井好澄
(ワイン関連代表)	勝沼ワイン協会 会長 松坂浩志
(市内青年代表)	甲州市青年会議所 理事長 雨宮悠甫
(市内経済界代表)	山梨中央銀行塩山支店長 倉田喜保
会 計	甲州市政策秘書課 課長補佐 新田照人
監査役(市内)	甲州市商工会 副会長 芦沢友久
監査役(首都圏)	山梨県人会連合会 理事 向山一夫
事務局長	甲州市政策秘書課 課長 丹澤英樹
特別顧問	山梨県人会連合会 会長代行 中込勝子
顧問(市内)	甲州市議会 議長 相沢俊行
顧問(首都圏)	株式会社ふるさと研究 代表取締役 三神茂身
相談役	日本環境開発株式会社 代表取締役 野中信男

第2号議案 令和7年度事業報告

開催日	事業名	内容
5月20日(火)	第1回理事会	第11回総会・懇親会に関する協議
6月 1日(日)	第76回山梨県人会連合会 総会・懇親会	甲州市より5名出席
7月26日(土)	第11回首都圏甲州市県人会 総会・懇親会	首都圏及び甲州市より 59名出席
10月 4日(土)	かつぬまぶどうまつりバスツアー	最少催行人数に達しなかったため中止
11月 1日(土)	甲州市市制施行20周年記念式典	式典を祝う
11月 6日(木)	令和7年度知事とふるさとを語る会	山梨県知事との懇話会 (甲州市より3名出席)

首都圏会員に広報等発送

数ヶ月に1回程度甲州市広報誌「広報こうしゅう」を郵送していたが、年度途中より毎月郵送に変更

第3号議案 令和7年度決算報告

収 入

(単位:円)

項 目	予算額	収入済額	備 考
1 会費	104,000	103,000	
①個人	14,000	13,000	1,000円×13人
②役員・法人	90,000	90,000	10,000円×9人
2 寄附金及び賛助金	50,000	130,000	
①寄附金	50,000	130,000	総会御祝儀 10,000円×10人、30,000円×1人
②賛助金	0	0	
3 参加負担金	640,000	280,000	総会・懇親会負担金 8,000円×35人
4 その他の収入	3	139	利息
5 繰越金	52,011	52,011	
合 計	846,014	565,150	

支 出

項 目	予算額	支出済額	備 考
1 事業費	802,000	419,400	
①総会(懇親会含む)	800,000	378,400	総会・懇親会代
②その他の事業費	2,000	41,000	山梨県人会連合会総会及び知事と語る会費
2 事務費	34,014	8,140	
①通信費	32,130	0	
②その他事務費	1,884	8,140	各種振込手数料、記念写真プリント代
3 その他の支出	10,000	10,000	葬儀香典
合 計	846,014	437,540	

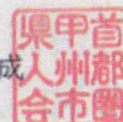
収 入 合 計	565,150
支 出 合 計	437,540
残 金	127,610

残金 127,610円は次年度へ繰り越します。

上記により、令和7年度会計報告をいたします。

令和 8年 3月31日

首都圏甲州市県人会
会長 萩原 能成



監査報告書

令和7年度首都圏甲州市県人会歳入・歳出決算に付き
証憑書類及び諸帳簿等を詳細に監査したところ、その収支
及び処理の正確であることを認めます。

令和 8 年 5 月 7 日

監査役（首都圏）

岡山 一 夫



令和 8 年 5 月 26 日

監査役（甲州市）

芦沢 友久



第4号議案 令和8年度事業計画(案)

1 総会開催日時

令和8年7月18日(土)午前11時30分から アルカディア市ヶ谷

2 各種イベントへの参加

県外在住の会員が甲州市内において開催予定のイベントに参加することにより、甲州市のことを広く知る機会とする。

【開催予定の主なイベント】

令和8年10月 3日(土)	かつぬまぶどうまつり
令和8年10月18日(日)	およっちょい祭り
令和8年11月 1日(日)	市制施行21周年記念式典
令和8年11月 3日(火)	かつぬま新酒ワインまつり
令和9年 2月11日(木)から 4月18日(日)まで	ひな飾りと桃の花まつり(甘草屋敷他)
令和9年 4月12日(月)	信玄公忌(恵林寺)
令和9年 4月下旬	甲州市ふるさと武田勝頼公まつり
令和9年 5月 5日(水)	藤切り祭(大善寺)

3 広報PR活動

県外在住の会員へ甲州市の情報を提供することを目的に、毎月甲州市広報誌「広報こうしゅう」を郵送する。

また、甲州市で開催されるイベントについてチラシ等で情報提供し、甲州市のPRを行う。

第5号議案 令和8年度予算(案)

収入の部

(単位:円)

項 目	内 容	金 額
1 会費		115,000
①個人	1,000円×15人	15,000
②役員・法人	10,000円×10人	100,000
2 寄附金及び賛助金		50,000
①寄附金	総会時御祝儀	50,000
②賛助金		0
3 参加負担金	総会時負担金8,000円×80人	640,000
4 その他の収入	利息	10
5 繰越金		127,610
合計		932,620

支出の部

(単位:円)

項 目	内 容	金 額
1 事業費		850,000
①総会(懇親会含む)	飲食会場費10,000円×80人	800,000
②その他事業費	市内イベント視察	50,000
2 事務費		44,224
①通信費	広報・チラシ発送(124円×23人×12回)	34,224
②その他事務費	各種手数料等	10,000
3 その他の支出		38,396
合計		932,620

※ワイン持込み、土産、アトラクション等につきましては、甲州市より負担させていただきます。

『甲州と浮世絵』

小池 満紀子 氏

(本会理事、国際浮世絵学会常任理事)

数多くの展覧会の監修や、浮世絵に関する分かりやすい解説書の執筆、また全国での講座などを通じて、伝統的な木版画に息づく職人の超絶技法や、絵師たちが捉えた豊かな自然・文化の魅力を広く発信されています。

ミニコンサート

ドリーマーズ

本会監査役の向山一夫氏がリードボーカルとギターをつとめます「ドリーマーズ」は、CBSソニーレコードからデビューし、20年以上の歳月を重ね、これまでに200本を超えるライブ活動を展開してきた実力派バンドです。

70～80年代の昭和フォークやニューミュージックの名曲を中心に、会場が一体となって大合唱できる、熱気と青春に溢れたステージをお楽しみください！

想い出の渚

作詞: 鳥塚 繁樹

作曲: 加瀬 邦彦

唄: ザ・ワイルド・ワンズ

君を見つけた この渚に
一人たたずみ 思い出す
小麦色した 可愛いほほ
忘れはしない いつまでも
水面走る 白い船
長い黒髪 風になびかせ
波に向かって 叫んでみても
もう帰らない あの夏の日
長いまつげの 大きな瞳が
僕をみつめて うるんでた
このまま二人で 空の果てまで
飛んで行きたい 夜だった
波に向かって 叫んでみても
もう帰らない あの夏の日
あの夏の日 あの夏の日

ふるさと

兔追いし かの山
小鮒釣りし かの川
夢は今もめぐりて
忘れがたき故郷
如何にいます父母
恙なしや友がき
雨に風につけても
思いいずる故郷
こころざしを はたして
いつの日にか 帰らん
山はあおき故郷
水は清き故郷

翼をください

作詞：山上路夫

作曲：村井邦彦

いま私の願いごとが叶うならば
翼がほしい

この背中に鳥のように
白い翼つけて下さい

この大空に翼を広げ

飛んで行きたいよ

悲しみのない自由な空へ

翼はためかせ行きたい

いま富とか名誉ならばいらないけど

翼がほしい

子どものとき夢みたこと

今も同じ夢に見ている

この大空に翼を広げ

飛んで行きたいよ

悲しみのない自由な空へ

翼はためかせ行きたい

本日のお土産

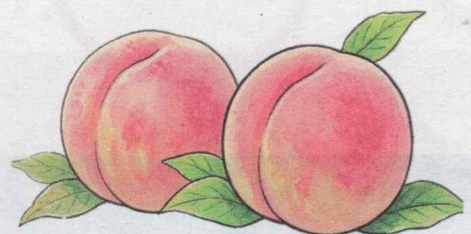
・桃

『地域おこし協力隊』が、丹精込めて育てた桃です

その他

・広報こうしゅう7月号

・山梨県広報誌「ふれあい」等



もうひとつ、 帰れる「ふるさと」を。

Koshu city

あなたの“第2のふるさと”を甲州市に



ファンだからこそ楽しめる
会員特典盛りだくさん！

ファンクラブ会員

絶賛募集中

登録は
こちら



2026年度、総務省が「ふるさと住民登録制度」を創設します。

その制度に先立ち、楽天市場内に【甲州市ファンクラブ】を設立、会員を募集します。

登録するとファンクラブ限定の特別な情報をお届けします！

Fan News 01

旬な情報をお届け

Fan News 02

メンバー
限定イベントの
ご招待

Fan News 03

プレゼント
企画

甲州市（こうしゅうし） / Koshu city



甲州市 × Rakuten

令和8年度 かつぬまぶどうまつりバスツアー

～ 甲州市勝沼で最高に贅沢な秋の一日を ～

甲州市の豊かな実りに感謝する伝統行事「かつぬまぶどうまつり」。周囲一面に広がる美しいぶどう畑のパノラマに抱かれ、ワイナリーブースや地元グルメ屋台が多数集結。お祭りを楽しんだ後は、美味しいお土産をたくさん積んで快適なバスで帰路へ。



— 当ツアーが皆様にも選ばれる3つの理由 —

01 試飲も安心！新宿直行バス

多数のワイナリーブースを巡り、おいしいワインを心ゆくまで試飲できます。帰りも乗り換えなしの直行観光バスなので、お土産が重くなっても、安心＆快適です。

02 昼食 & お土産付き

ぶどうまつり特別ランチのお弁当と、フレッシュなぶどうのお土産がセットになっています。

03 たっぷり自由散策 & グルメ

会場到着後は、たっぷり時間をとった自由散策。飲食ブースを巡り、ぶどうまつりならではの熱気と郷土の魅力を、贅沢にご堪能いただけます。

当日のタイムスケジュール

08:00 JR 新宿駅西口 工学院大学前 集合・出発

大型の快適な観光バスで出発。車内ではこれからの旅にワクワクしながらゆったりとお過ごしください。

10:00 まつり会場到着 & 自由散策開始

「かつぬまぶどうまつり」をお楽しみください。飲食ブースやワイナリーブースを巡り、勝沼の秋を全身で体感してください。

15:00 会場出発・新宿への帰路

たくさんのお土産をバスのトランクに載せて出発。帰り道は運転の心配をせず、車内でゆったりとおくつろぎいただけます。

17:30 JR 新宿駅到着・解散

思い出いっぱい、お腹いっぱいでお宿へ無事到着。お気をつけてお帰りください。

ツアー運行・募集要項

実施日程 **令和8年10月3日(土)**

旅行代金 **5,000円 ～ 10,000円**

参加人数により変動いたします。

昼食代、お土産代が含まれています。

決定次第、改めて通知いたします。

定員 **45名様 (最少催行23名様)**

申込期間 **令和8年8月3日(月) から**

令和8年9月11日(金) まで

定員に達し次第、期日前に受付を終了する場合がございます。

【お申込み・お問い合わせ】

首都圏甲州市県人会事務局（甲州市役所政策秘書課内）

TEL: 0553-32-5063 FAX: 0553-32-2135

◆バスツアー当日緊急連絡先 ◆090-3095-0378

一てじスハりてまこもふもめて代

第88号



【表紙写真】広報誌表紙1年分

